

年度 2007 学期 前・後期	曜日・校時 前月 3/後月 3	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	スポーツ演習(ラグビー・サッカー他) Seminar of Sports and Exercise		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 1年の各指定クラス	科目分類 健康・スポーツ科学科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:中山雅雄/Eメールアドレス:nmasao@nagasaki-u.ac.jp/研究室:教育学部118 オフィスアワー:火曜日 8:50~10:20			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。 授業方法:ゲームを中心としたグループ活動。自らが動きながら、感じながら学習を進める。 授業到達目標:ラグビーの基本的なルールを理解する。ラグビーのゲームを楽しめる事が出来る技術を獲得する。ラグビーやサッカーの戦術を理解し、ゲームの中で発揮できる。ラグビーやサッカーを観戦し、分析できる。日常生活の中にラグビーやサッカーとのかかわりを持つ。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) ラグビーの基礎的技術を習得し、ルールや戦術を理解し、ゲームで実践する。 サッカーの基本的な戦術を理解し、技術と戦術をゲームで実践する。 雨天時は体育館でストレッチングやトレーニングの方法について実習する。 第1回:オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい) 第2回:ラグビー 楕円ボールは面白い 第3回:ラグビー パスは後ろへ(基本的ルールの理解) 第4回:ラグビー パスのコンビネーションプレー 第5回:ラグビー ミニゲーム 第6回:ラグビー グループ対抗戦1 第7回:ラグビー グループ対抗戦2 第8回:サッカー サッカーの面白さは何? 第9回:サッカー ゲームで活かそう自分の技術(ミニゲーム) 第10回:サッカー 戦術を駆使してゲームを楽しむ 第11回:サッカー もう一度サッカーのルールを確認 第12回:サッカー グループ対抗戦1 第13回:サッカー グループ対抗戦2 第14回:自分の身体に興味を持つ(ストレッチングやマッサージ) 第15回:健康を考える(筋力トレーニング、持久力トレーニング、スポーツ体験)			
キーワード	実技 動きながら 考えながら		
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配付する。		
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度 50% 技能テスト 30% 集団技能(ゲームの勝敗やゲームの内容をチーム毎に評価する)20% 授業への参加状況および集団での戦術の討論などへの積極参画などを評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			